

連絡先:自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線42354
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成30年1月19日

リコール届出番号	4170	リコール開始日	平成30年 1月 22日
届出者の氏名又は名称	株式会社 クボタ 代表取締役 社長 木股昌俊	問い合わせ先: 機械品質保証本部 TEL:072-241-1125	
不具合の部位(部品名)	制動装置(マスタシリンダ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	農耕トラクタの制動装置において、マスタシリンダの設計が不適切なため、ブレーキオイルのエア抜き作業をした際、サークリップにロッドが接触し、サークリップが変形して、ピストンが戻ることができず、ピストンがリリーフポートを塞ぐことがある。そのため、変速機等の熱によりブレーキオイルが膨張した際、配管内の圧力が上昇しブレーキオイルがリリーフポートからリザーバーに戻ることができず、ブレーキが引きずるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、以下の作業を実施する。 サークリップを確認し、変形している場合は、マスタシリンダを対策品に交換する。 変形していない場合は、サークリップを新品に交換のうえ、取付方向を、適切な方向に変更する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	社内からの情報による		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:使用者を把握しているため、直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者:全使用者を把握しているため周知の措置は取らない。 ・改善実施済車には、製造者銘板近傍にNo.4170のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
クボタ	EDR-SMF	「M108W」	SMF-60001～SMF-60601 SMF-60603～SMF-60780 平成22年10月18日～平成25年10月23日	779	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年10月18日～平成25年10月23日	(計779台)	